



舟橋中学校だより

Funahashi Junior High School News

令和5年度 **5月号** 令和5年5月発行

学校の教育目標 「学び」の精神をもち、仲間を思いやり、たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像

- ふ … ふるさとに根ざし、広い世界に羽ばたく生徒
- な … 仲間を思いやり、相手の立場になって考える生徒
- は … 働くことにやりがいを感じ、心と体の健康に努める生徒
- し … 知る喜び、分かる喜びを求めて学び合う生徒



学校行事等予定

《5月》

- 22日(月)、23日(火) 中間評価
- 24日(水) 眼科検診
- 26日(金) 創校記念式・同窓会
入会式 及び 記念行事
- 29日(月) 交通安全教室



《6月》

- 2日(金) 歯科検診
- 7日(水)、8日(木) 尿検査
- 9日(金) 壮行会
6月分集金振替日
- 10日(土)、11日(日) 新川地区大会
- 11日(日) かづみ野音楽祭
- 14日(水) 専門委員会
- 19日(月) 期末評価範囲発表
部停止
- 21日(水) 同窓会総会
- 21日(水)、22日(木) 尿検査2次
- 22日(木) 学習公開
- 26日(月)~28日(水) 期末評価
- 30日(金) 体育大会結団式
選手・役員選出



「学び合う」こと

教務主任



本校の前庭に「学ぶ」と刻まれた石碑があります。例年、どの学年も4月にこの石碑の前で集合写真を撮り、卒業式の日には3年生がここで写真を撮った後、学び舎を巣立ちます。正に、本校のシンボルともいえる石碑です。多くの学校で「校訓」が刻まれた石碑を見かけますが、本校ほどシンプルな言葉はめずらしいのではないかと思います。私が本校に着任したとき「なんて潔いんだ！」と心を射貫かれたことを覚えています。

本校には「ふなはし『学び合い』スタイル」という授業の型があります。生徒にとっては、自ら学び、仲間と学び合うことで、課題の解決や技能の定着を目指す学びのかたちです。私たち教職員もこれを授業改善に生かそうとしています。「ふなはし『学び合い』スタイル」では、授業の終末に自分の中に起きた変化を見つめる場面があります。皆さんも、誰かと話しているうちに新たな考えが生まれ、自分の考えがブラッシュアップされたと感じた経験があるのではないのでしょうか。他者との協働によって得た答えは、最終的に当初と同じ結論だったとしても、その深みはまったく異なると思います。また、たとえ答えが出なかったとしても、自己内では何かしらの変化が起きている、つまり学んでいるのだと思います。そのような自己の変容を自覚し、「学び合い」のよさを実感することで、大人になっても他者と共に学び続けてほしいという願いが「ふなはし『学び合い』スタイル」に込められています。

ところで、この「学び合い」にはいくつかの前提があります。一つは、心理的安全が確保されていることです。話し合いの場では、互いに意見を交わします。しかし、自分の意見を否定されたり間違いを追及されたりしては、安心して話合うことはできません。どのような意見も自分の物差しだけで判断せず、まず受け容れて聴き合う姿勢が必要です。もう一つは、偏見や卑屈な考えを捨て去ることです。とかく中学生の時期は、自分と他者を比較してしまい「どうせ私なんか…」とか「あの人は〇〇だから…」といった見方をしてしまいがちです。しかし、意見を交わすときは誰もが平等です。たとえ知識や経験に差があったとしても、学び手である限り、他者から学び、自己の変容に生かすことはできると思います。

とはいえ、これらの前提は私たち大人にとっても「行うは難し」です。学校という場で、子供たちが安心して学び合える環境を整えることが、私たち教師の役割だと考えています。そして、この舟橋村で過ごした子供たちが、卒業後も他者と学び合うことを大切にできるよう、ご家庭や地域と連携しながら、取組を進めたいと思います。

(「ふなはし『学び合い』スタイル」は、本校HPや『学習の手引き』に掲載しています)

☞ ホームページ

舟橋中学校

検索

✉ メールアドレス

funahashi-jhs@tym.ed.jp

部活動顧問・指導員紹介

新入生が入部し、全学年での活動も軌道に乗ってきました。

今年度、月曜日は、全校ノ一部活動デーとなります。また、火曜日を「個性伸長デー」とし、帰りの会終了時刻を30分早めています。それにより、週初めの部活動時間を長く確保し、活動計画の立案や練習時間に充てられるようにしています。



第1学年教室より

学び合いの中に見えたもの

入学式から1か月が経ち、授業や委員会活動、部活動が本格的に始まりました。入学当初は、中学校生活への戸惑いを見せた初々しい新入生でしたが、2、3年生の指示を聞きながら行う縦割り清掃、日ごとに準備の手際が良くなるランチルームでの給食、係仕事や委員会活動に意欲的に取り組む姿に、舟中生の仲間入りをしたのだと感じられる今日この頃です。

日々の授業をしていて感じるのは、グループでの話し合い活動がとても充実していることです。お互いの意見を聞き合うだけでなく、分からないところは質問をする、仲間の意見から新たな考えを見つけるなど、「学び合い」がしっかりとできている姿に驚かされます。生徒たちがもっているこの力は、自分の力を伸ばすだけでなく、困っている仲間を助け、そして仲間とともに「学び」を深めていく上で大切な基盤になっていくことと思います。

学年が進むにつれ難しくなっていく学習の中で、「学ぶ」ことに立ち止まったり、逃げたくなったりすることがあると思います。しかし、この生徒たちなら、仲間と共に「学び合い」ながら、学びを進めていけると感じています。私自身も生徒たちの力を生かし、授業の中の活動や「学び合い」を通して、生徒たちが授業内での居場所を感じられるような授業を目指していきたいと思っています。



【1年1組担任】

第2学年教室より

金沢遠足を終えて

5月12日（金）に、金沢で班別学習を行ってきました。「大きな学び〜ルールや集団行動、社会への第一歩〜」というスローガンのもと、事前準備も当日の活動も、仲間と協力しながら頑張っていました。班決め等の話し合いの場面では、学級全員が納得いくものになるよう、みんなで意見を出し合い、折り合いをつけ合う様子がみられました。また当日は、先生に頼らず、自分たちの力で行事を成功させようという気持ちが感じられ、一人一人が自分の係の役割をきちんと果たしていました。予定通りに班活動が進まないなど、うまくいかなかったこともあったようですが、久しぶりの校外での活動を通して、それぞれの学びを得た充実感や楽しさを味わえた生徒が多かったようです。今回得たものを今後の学校生活に活かしていってほしいと思っています。

【生徒の感想】

- 自分の中ではうまくいったと思います。なぜなら、途中でトラブルがあっても即座に対応できたからです。また、お世話になった人に心をこめてあいさつすることができたからです。
- 自分たちで決めた場所へ行き、行動するということが初めてで、ハプニングもたくさんあったけど、班のみんなで協力して、最後まで楽しい金沢遠足になって良かったです。



【2年1組担任】

第3学年教室より

最高の修学旅行



＜学年スローガン＞

一味同心（同じ目的をもって心を1つにすること）
～ 多様な文化に触れ、社会性を高められる最高の修学旅行にしよう ～

5月10日（水）～12日（金）の3日間、京都・広島・大阪へ修学旅行に行ってきました。3日間とも天候に恵まれ、計画していた旅程どおりに現地を巡ることができました。特に2日目に訪れた広島では、午前には宮島の厳島神社、午後は平和記念公園にて、じっくりと学習を深めることができました。G7サミットのため、各国の首脳が訪れる予定だということも大いに話題となっていました。移動も新幹

線やフェリー、市内電車といった多様な交通機関を体験することができ、現地の人々との交流もあり、公共のマナーについて考える機会にもなりました。

「最高の修学旅行」になったかどうかについての答えは、私はまだ分からないことだと思っています。この修学旅行を通して知ったこと、感じたこと、考えたことがこれからの生徒一人一人の中にプラスに生き続けることこそが「最高」であると考えているからです。生徒の皆さんの心の中に、一生の思い出として残りつつ、これからの自分の生き方につながる「最高の修学旅行」になることを願っています。

【3年1組担任】

